



# SDGs宣言書

2022年10月26日

## 栃木県中央食販株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	人権の尊重 心身の健康 ワークライフ バランス	従業員の人権の尊重や心身の健康を重視し、従業員が長く活躍できる職場環境を実現します。 【具体的な取組み】 ・全てのハラスメント禁止を徹底します。 ・心身ともに健康で働きがいを感じ、共に活躍できる職場づくりに努めます。	3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に
環境	省エネ 廃棄物の削減	省エネへの取組みや廃棄物の削減を通して、循環型社会の推進に貢献します。 【具体的な取組み】 ・LED証明、高効率モーターの導入に加え、こまめな電気使用の管理により、省エネに配慮した工場運営に努めます。 ・適正な製品在庫を維持する事で食品ロスの削減に努めると共に、精米加工時に発生する糠や碎米を再利用する事で、循環型社会の推進に努めます。	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を
内部管理 組織体制	リスクマネジメント の取組み	リスクマネジメントに取組むことで、安心・安全な生産体制を整備します。 【具体的な取組み】 ・精米HACCPにより、食品安全・品質管理・衛生管理・食品防衛等の取組みを徹底しています。 ・トレーサビリティ（商品製造における工程の追跡と遡及能力）システムの活用により、製品の迅速な情報提供に努めます。	2 飢餓をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を 16 平和と公正をすべての人に
製品・サービス	品質の確保	食品の安心・安全を第一にさらなる品質向上に努めます。 【具体的な取組み】 ・精米HACCPの取組みにより、安全な精米商品の提供に努めます。 ・産地情報の伝達・FAシステムによる工程履歴・JAS標記等により、お客さまが安心して商品を購入できる体制を整備します。	3 すべての人に健康と福祉を 12 つくる責任 つかう責任
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化 地域づくり	地域企業として地元人材の雇用や持続可能な地域づくりに取組みます。 【具体的な取組み】 ・事業発展を通して、地元人材を採用し、地域の雇用創出に努めます。 ・地元小学校の社会科工場見学を通して、食育の推進に努めます。 ・栃木県との緊急支援助物資協力協定に基づき、災害時の迅速な食糧支援に努めます。 ・こども食堂への精米提供を通し、貧困の撲滅と健康の増進に努めます。	1 貧困をなくそう 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも 経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを

### SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。